

社 会 (45分)

1

中学生の太郎さんは、「我が国の歴史を変えたできごと」をテーマとするポスターを作成した。①～⑩に答えなさい。

我が国の歴史を変えたできごと～時代の転換点を探る～

〔テーマ設定の理由〕

新聞記事で2017年が^(a)大政奉還から150年の節目の年に当たることを知り、夏休みに江戸時代から明治時代へと時代が変わっていく過程を調べました。調べているうちに、我が国の長い歴史の中で起こったさまざまなできごとのうち、時代の転換点となったできごとを選び、その影響などをまとめてみたいと思うようになり、このテーマを設定しました。

〔私の考える我が国の歴史を変えたできごと〕

時代区分	できごと	そのできごとによる影響などについて
古代	大化の改新	中国の制度を積極的に取り入れながら、 ^(b) 天皇を中心とする国づくりが進められた。
	摂関政治の始まり	^(c) 藤原氏が朝廷の重要な官職を独占してさかえたが、地方の行政はしだいに乱れるようになった。
中世	承久の乱	朝廷の勢力の回復をはかった後鳥羽上皇側の軍を破り、 ^(d) 西日本にも鎌倉幕府の力が広く及ぶようになった。
	〔い〕	〔う〕
〔あ〕	太閤検地	検地と刀狩が徹底して行われたことにより、武士と百姓の身分を分ける〔え〕が進んだ。
	島原・天草一揆	一揆の後、しばらくして我が国は鎖国の状態となり、都市を中心に ^(e) 町人を担い手とする文化がさかえた。
近代	明治維新	近代国家の基礎が整うことで、 ^(f) 政治や経済だけでなく、人々のくらしも大きく変化した。
現代	^(g) 第二次世界大戦後の改革	さまざまな改革が進められ、 ^(h) 世界の動きの中で経済や科学技術の急速な発展を成し遂げた。

〔まとめ〕

歴史を変えたできごとを調べて、我が国の歴史の大きな流れと時代区分について理解を深めることができました。その一方で、我が国の歴史に外国との交流が大きく影響していることに気付いたので、次は世界との関わりという視点から歴史の転換点を探っていきたいです。

① 下線部(a)に関して、(1)、(2)に答えなさい。

(1) 太郎さんは下線部(a)が、〔あ〕から近代への転換点となったできごとのうちのひとつだと考えた。〔あ〕に当てはまる、時代を社会のしくみの特徴によって大きく分けた場合の時代区分名を書きなさい。

(2) 太郎さんは、江戸幕府にかわって成立した新政府の方針について次のようにまとめた。
〔あ〕に当てはまることばを漢字四字で書きなさい。

幕府と藩による支配を廃止して、新政府が全国を直接治める〔あ〕国家の樹立をめざした。

② 下線部(b)に関して、^(a)天智天皇のあとつぎをめぐる争いである壬申の乱に勝利して即位し、^(b)律令国家の樹立をめざした天皇はだれですか。

③ 下線部(c)に関して、10～11世紀の我が国の文化や信仰として適当なのは、ア～オのうちではどれですか。当てはまるものをすべて答えなさい。

- ア 千利休が茶の湯の作法を完成させた。 イ 清少納言が『枕草子』をあらわした。
 ウ 本居宣長が国学を大成した。 エ 親鸞が浄土真宗を広めた。
 オ 平等院鳳凰堂がつくられた。

④ 下線部(d)の記述に対して、級友から「鎌倉幕府は、源頼朝の時代から全国を支配していたのではありませんか。」との質問を受けた。次は、この質問への太郎さんの回答である。
 [] に当てはまる適当な内容を、「土地」「東日本の武士」という二つのことばを用いて書きなさい。

鎌倉幕府が確立したころ、その支配の及ぶ範囲は限られていました。しかし、乱の後、京都に六波羅探題をおいて朝廷を監視するとともに、[] ことで西日本にも幕府の力が広く及ぶようになりました。ポスターの記述は、このことを踏まえたものです。

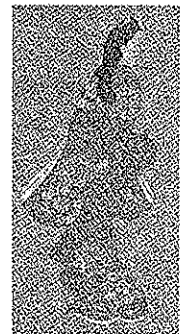
⑤ ポスターの記述が適当な内容となるように、[(イ)] には次の【グループⅠ】のア～エから、[(ウ)] には【グループⅡ】のア～エから当てはまる適当なことばを、それぞれ一つずつ答えなさい。

- 【グループⅠ】
 ア 応仁の乱 イ 鑑真の来日 ウ 享保の改革 エ 日明貿易の始まり
 【グループⅡ】

- ア 倭約を命じたり、新田開発を進めたりするなどして、幕府財政は一時的に立ち直った。
 イ 大量に銀が輸入され、流通することで我が国の経済に大きな影響をあたえた。
 ウ 度重なる困難を乗り越えて来日し、我が国の仏教の発展に貢献した。
 エ 戦乱が全国に広まり、下の地位の者が上の地位の者をたおす風潮が広まった。

⑥ [(え)] に当てはまることばを書きなさい。

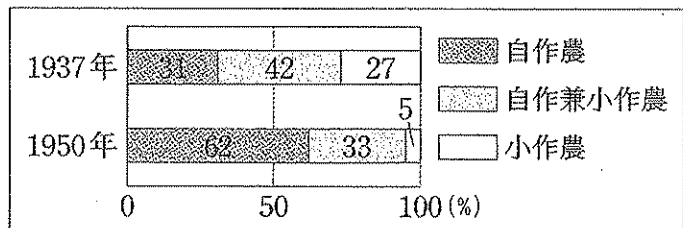
⑦ 下線部(e)に関して、右は、上方を中心に文化がさかえたところに描かれた絵の一部である。この絵の作者が確立したとされ、のちに多色刷りの版画などとして民衆の間で人気が高まった、町人の風俗などを描いた絵画を何といいますか。



⑧ 下線部(f)に関する次のア～エのできごとを年代の古いものから順に並べたとき、三番目となるのはどれですか。一つ答えなさい。

- ア 学制が發布された。 イ 大日本帝国憲法が發布された。
 ウ 自由民権運動が始まった。 エ 官営の八幡製鉄所の操業が始まった。

⑨ 太郎さんは、下線部(g)の一つである農地改革に注目し、自作農と小作農の割合の変化を示す右の資料を作成した。資料にみられる変化について、農地改革の内容にふれながら、「地主」ということばを用いて説明しなさい。



(「日本長期統計総覧」他から作成)

⑩ 下線部(h)に関して、我が国は、ある外交上の成果により国際連合への加盟が実現した。そのできごととして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

- ア 日中平和友好条約を結んだ。 イ パリ講和会議に出席した。
 ウ ソ連と国交を回復した。 エ 沖縄が日本に返還された。

2 次の図1～図3は、それぞれ世界の一部地域を表した略地図である。①～⑤に答えなさい。
 なお、I～IIIは経線を、AとBは国を、X～Zは都市を示しており、各図の縮尺は異なる。

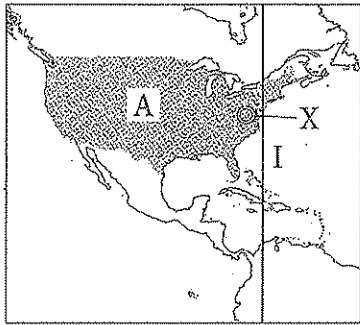


図1

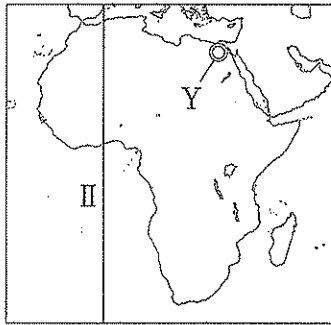


図2

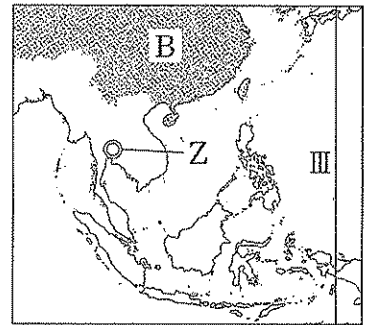


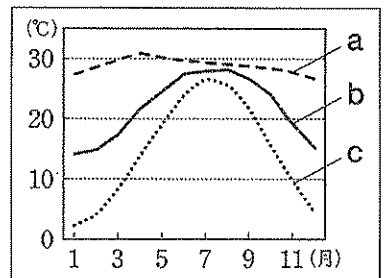
図3

(注) は、AとBの国のおもな領域を示す。

- ① 図1～図3に関する次の文のうち、内容が適当なのは、ア～エのうちではどれですか。当てはまるものをすべて答えなさい。
- ア A国は、日本よりも人口密度が高い。
 - イ 図2と図3にインド洋がみられる。
 - ウ Xは、東京からみて地球の中心を通った反対側の地点である。
 - エ Yでは、ムハンマドがはじめた宗教がさかんである。

- ② I～IIIのそれぞれの間を赤道に沿って東向きに移動するとき、移動距離が最も小さいのは、ア～ウのうちどれですか。一つ答えなさい。
- ア IからIIへの移動 イ IIからIIIへの移動 ウ IIIからIへの移動

- ③ 右のグラフのa～cは、図中のX～Zのいずれかの都市の月別平均気温を表したものである。Zに当てはまる気温のグラフと、Zの周辺で栽培がさかんな農作物の組み合わせとして最も適当なのは、ア～カのうちではどれですか。一つ答えなさい。



(「理科年表平成27年」から作成)

- ア 気温：a、農作物：小麦 イ 気温：a、農作物：米
- ウ 気温：b、農作物：小麦 エ 気温：b、農作物：米
- オ 気温：c、農作物：小麦 カ 気温：c、農作物：米

- ④ A国は、1990年代の初めに隣国と自由貿易に関する協定を結んだ。自由貿易について述べた次の文章の に当てはまる適当な内容を、「自国の産業」「安い」という二つのことばを用いて書きなさい。

自由貿易を推進するためには、関税を撤廃したり、引き下げたりすることなどが行われます。これにより自国の商品を輸出しやすくなりますが、その一方で、 こともあります。

- ⑤ 右は、A国とB国の一次エネルギーの生産推移をまとめた資料と、世界の石炭生産に占めるA国とB国を含めた上位国の割合をまとめた資料である。 (P) と (Q)、 (R) と (S) には、それぞれA国とB国のいずれかが当てはまる。B国が当てはまる組み合わせとして適当なのは、ア～エのうちどれですか。一つ答えなさい。

一次エネルギーの生産推移(万t)

国名	年	1990年	2013年
<input type="text"/> (P)		165 250	188 103
<input type="text"/> (Q)		88 084	261 370

(注) 一次エネルギーは、化石燃料や水力、風力などの自然界に存在するエネルギーのこと。数値は石油換算。

石炭生産の上位国

国名	割合(%)
<input type="text"/> (R)	57.8
インド	8.2
インドネシア	6.7
<input type="text"/> (S)	6.4
その他	20.9

(注) 統計年次は2013年。

(資料はいずれも「世界国勢図会2016/17」等から作成)

- ア (P) と (R)
- イ (P) と (S)
- ウ (Q) と (R)
- エ (Q) と (S)

A県B市に住む健太さんは、B市の活性化に向けた取組を調べるために、まちに出て、さまざまな人に話を聞いた。①～④に答えなさい。

① 健太さんは、B市役所を訪問した。(1)、(2)に答えなさい。

(1) 次は、市の広報担当者と健太さんの会話である。□に当てはまることばとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。



広報担当者

市では、子育て世代への支援策を強化します。また、市に移住を希望する人に就業支援を行ったり、空き家についての情報を提供したりします。

お話の取組が成果をあげると、自主財源である□の収入額が増えて、市の財政の自立性が高まるのが期待できますね。



健太さん

ア 地方税 イ 地方交付税交付金 ウ 国庫支出金 エ 地方債

(2) 右の表は、市役所にあったB市に関する資料を健太さんがまとめたものである。表に示す期間に、B市には大きな変化がみられるが、1999年から2010年ごろにかけて全国各地でもみられたこのような変化は、何が行われたことによるものかを書きなさい。

	人口(百人)	面積(km ²)	世帯数(世帯)
1990年	472	162	13 889
2000年	473	162	15 527
2010年	856	698	29 741

(総務省統計局 Web ページ等から作成)

② 次は、近所の農家の人から聞いた「農業の六次産業化」について健太さんがまとめたものである。□に当てはまる適当な内容を書きなさい。

「農業の六次産業化」という言葉は初めて聞きました。これは、第一次産業、第二次産業、第三次産業という言葉の中のすべての数字を足す、あるいは掛けると「六」になることから生まれた造語で、農家が第一次産業から第三次産業までのすべてに取り組む経営の多角化のことを指しています。つまり、農家が農作物を育てるだけでなく、農作物を□ことまで行う、ということです。この取組は農家の所得の向上と地域経済の活性化が期待できるため注目を集めています。

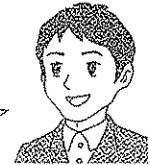
③ 健太さんは、江戸時代の面影を残す建物が多いC地区を訪れた。次は、C地区の住民と健太さんの会話である。(1)、(2)に答えなさい。



C地区の住民

私たちは、美しい町並みを保存するために、これまでにさまざまな取組を進めてきました。例えば、地区の建物を改修する際には、建物の□といった配慮をしています。

地域の方の理解と協力のもと、美しい町並みが保存されているのですね。美しい町並みは観光資源にもなるので、まちの活性化につながると思っています。



健太さん

(1) □に当てはまる適当な内容を、具体的に書きなさい。

(2) C地区の住民が、町並みを保存するために市の条例制定を求めて必要な数の署名を集めたとき、その請求先として正しいのは、ア～エのうちのどれですか。一つ答えなさい。

ア A県にある地方裁判所 イ A県選挙管理委員会 ウ B市長 エ B市議会

④ 健太さんは、市内の他の地区の取組についても調べるうちに、それらの取組には共通して、これからの社会のあり方を考えるときに大切になる視点があることに気付いた。右は、そのことについての健太さんのメモの一部である。□に当てはまることばを漢字四字で書きなさい。

D地区：地区の人を中心に自然環境を保全する取組を進めている。

E地区：地域の年中行事に小・中学生、高校生の参加を促している。

F地区：地域の食材を地域で消費する取組を推進している。

これらの取組は、「□な社会」の実現に向けた取組と考えられる。

4 次は、「我が国の自然環境と人々の暮らし～防災への取組～」をテーマに班で調べ学習を進めている美里さん、一輝さん、純子さんの会話である。①～⑦に答えなさい。

美里さん：我が国は、四方を海に囲まれた^(a)島国であり、豊かで美しい自然にめぐまれています。
 一輝さん：その一方で、私たちは自然に脅威を感じたり、被害を受けたりしながら生きてきました。2013年に内閣府が行った「防災に関する世論調査」によると、国民のイメージする災害の一番目は地震、二番目が風による災害、三番目が河川のはんらんでした。
 純子さん：我が国は、に位置しているためよく地震がおきます。歴史的にも大きな地震がたびたびおこっていて、国民の多くが一番目にあげるのはもっともだと考えます。
 一輝さん：風については、^(b)台風がまず思い当たりますが、^(c)季節風も人々の暮らしと関わりが深いと思います。
 純子さん：河川のはんらんも毎年、全国各地でみられます。
 美里さん：さまざまな自然災害がおこる我が国ですが、私たちは、^(d)自然環境とうまくつきあい、利用しながら生きてきました。
 一輝さん：近年は自然災害に関する情報が幅広く共有されるなどして、防災への国民の意識が高まっています。
 美里さん：来週には私たちの校区の^(e)防災訓練があります。これを機会に、^(f)防災への取組について調査を進めましょう。

- ① 下線部(a)に関して、我が国の国土やその特徴について述べた次の文のうち、内容が適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
 ア 排他的経済水域の面積は国土面積よりも小さい。
 イ 本州の中央部をフォッサマグナが東西に横断している。
 ウ 国土面積の約40%を山地が占めている。
 エ 国土の東端は南鳥島、西端は与那国島である。

- ② 会話のに当てはまる造山帯名を書きなさい。
 ③ 下線部(b)に関して、一輝さんが都道府県別の台風の上陸数をまとめた右の表から次のXとYの内容を読み取ったとき、正誤の組み合わせとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
 X 表中に九州地方の県は4県、四国地方の県は1県ある。
 Y 順位の上位3県はすべて東シナ海に面している。
 ア X：正、Y：正 イ X：正、Y：誤
 ウ X：誤、Y：正 エ X：誤、Y：誤

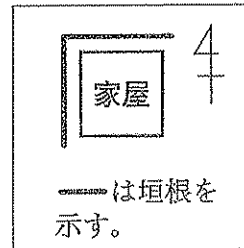
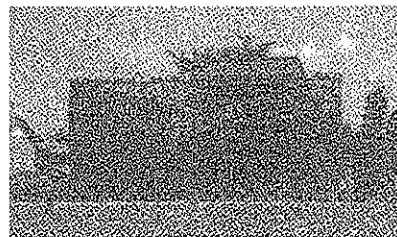
表

順位	都道府県	上陸数
1	鹿児島県	41
2	高知県	26
3	和歌山県	23
4	静岡県	20
5	長崎県	17
6	宮崎県 愛知県	12
8	熊本県 千葉県	8
10	北海道	6

(注) 統計期間は1951～2017年。沖縄県については、上陸数ではなく沖縄地方への接近数として統計をとる。

(気象庁 Web ページから作成)

- ④ 下線部(c)に関して、一輝さんは群馬県の平野部にみられる冬の季節風対策について調べた。右は、その際に収集した家屋に沿って植えられた垣根を写した写真と、写真にみえる家屋と垣根の位置関係を表すために作成した模式図である。一輝さんが調べた季節風の特徴として最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。
 ア 乾いた北西からの風 イ 湿った北西からの風
 ウ 乾いた南東からの風 エ 湿った南東からの風



⑤ 下線部(d)に関して、我が国の自然と人々のくらしや産業などについて述べた文として、内容が適当なのは、ア～オのうちではどれですか。当てはまるものをすべて答えなさい。

- ア 火山の多くは、温泉や美しい景色をもたらしており、貴重な観光資源となっている。
- イ 森林のもつ役割が見直される中で、林業従事者数は1990年代から増加傾向にある。
- ウ リアス海岸は、長い砂浜が続く海岸であり、わかめなどの養殖がさかんである。
- エ 冬の寒さの厳しい北海道地方では、じゃがいもの栽培や乳牛の飼育がさかんである。
- オ 扇状地の中央部は水はげがよく、果樹園などに利用されているところが多くみられる。

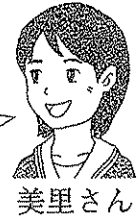
⑥ 下線部(e)に参加した美里さんたちの感想と発言について、(1)、(2)に答えなさい。

(1) 次は、純子さんの感想の一部である。□□□□に共通して当てはまることばをアルファベットの略称で書きなさい。

今年の校区の防災訓練は、「防災の日」となっている9月1日に住民と行政の協力のもと行われました。地震を想定した訓練が行われ、講師として□□□□に所属する方が招かれていました。□□□□とは、営利を目的とせず社会貢献のために活動する民間団体のことです。この講師からは、被災地での支援活動のお話があり、災害時に自分に何ができるのかを考えさせられました。

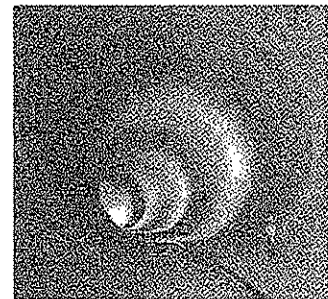
(2) 今回の防災訓練では、地元企業が敷地を提供していた。この企業は、被災地の支援や環境保全にも積極的に取り組んでいる。右は、企業のこのような取組に関する美里さんの発言である。□□□□に当てはまることばを漢字五字で書きなさい。

企業には利潤を追求するだけでなく、企業の□□□□を果たすことが期待されています。今回の訓練のように地域が一体となった取組が、地域全体の防災力向上のために大切です。



⑦ 下線部(f)に関して、(1)～(3)に答えなさい。

(1) 美里さんたちは、近年、増加しているとされる都市での洪水について調べ、東京都の中心部の地下に洪水対策として設けられた施設を示す右の写真を収集した。開発の進んだ都市にみられる洪水の原因と写真の施設を利用した洪水対策について、解答用紙の書き出しに続けて書きなさい。



(注) 延長4.5 km, 内径12.5 m。
(東京都建設局 Web ページから引用)

(2) 美里さんたちは、高齢者や障がいのある人が、災害時に避難所での生活に困難を抱えたということを知り、避難所の設備の改善について考えた。建造物の階段の横にスロープを設置したり、トイレに手すりをつけたりするなどして、生活の支障となるものを取り除く取組や状態を何といいますか。カタカナで書きなさい。

(3) 美里さんたちは、身近な地域のハザードマップ(防災マップ)を調べて、次のようにまとめた。□(X)、□(Y)に当てはまることばの組み合わせとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。

ハザードマップには一般に、□(X)と避難する場所などの情報が示されているので、日頃から身近な地域のハザードマップを調べて避難方法等を確認しておくことが大切です。自分たちで、身近な地域を対象に防災関連の地図を作成する場合、地形図等を利用することが考えられますが、2万5千分の1の地形図と5万分の1の地形図では、□(Y)の地形図の方が同じ範囲をよりくわしくあらわしています。作成する地図の目的や対象とする地域などに応じて、縮尺の異なる地図を使い分けることが大切です。

- ア □(X) : 予測される被害の範囲, □(Y) : 2万5千分の1
- イ □(X) : 予測される被害の範囲, □(Y) : 5万分の1
- ウ □(X) : 過去の災害の回数, □(Y) : 2万5千分の1
- エ □(X) : 過去の災害の回数, □(Y) : 5万分の1